

ながはま 見聞録

Nagahama Hotnews

このコーナーは、長浜の見どころ、市民の皆さんの活動の様子やまちで見かけたほっとな話題を紹介しします。あなたが知っている旬の話題などがあれば、市民広報室（☎65-6504）までお知らせください。市公式Facebookページでもさらに詳しくみることができます。

<https://www.facebook.com/nagahama.hotnews>

「長浜 ほつとにゅーす」

11月14日(金)

ボランティア活動の輪を広げよう

虎姫地域でボランティア活動に携わる人たちが、互いの活動を発表しあい、情報交換する「虎姫ボランティアふれあい祭り」が湖北デイサービスセンターで開催されました。

各団体の活動紹介やコーラス、大正琴、朗読などの発表があったほか、役員スタッフによる大喜利も行われ、参加者らは一緒に口ずさんだり合いの手を入れたり会場は盛り上がり、楽しい時間を過ごしました。



11月16日(日)

子どもからお年寄りまで もしものときに備えて

原子力発電所の事故を想定した県と高島市との合同防災訓練。今回は木之本町伊香具地域の住民や児童を対象に行われ、161人の住民が参加しました。

訓練では、屋内退避や避難所開設が行われたほか、避難中継所に指定された南郷里小学校体育館に移動してスクリーニングや放射線に関する講習を受け、一連の行動を確認しました。

11月16日(日)

移り住むなら長浜へ！

「田舎暮らし」に興味を持っている人に湖北地域の魅力を知ってもらい、生活情報を提供する「田舎暮らしフェスタ」が木ノ本駅、北国街道木之本宿周辺で開催されました。

この日は田舎暮らしを実践している人を招いた座談会、郷土料理教室、空き家見学ツアーなどが用意され、全国から集まった参加者らは楽しみながら魅力を感じていました。

実行委員会の川村さんは、「今後は観光とも連携してPRしていきたい。まずは地元の人にまちの魅力を再発見してもらえれば」と話していました。



11月23日(日)

「おいしい」湖北を よばれやんせ

生産者と消費者が交流し、湖北地域の食材の魅力を知ってもらい、地産地消について考える「よばれやんせ湖北」が長浜バイオ大学で開催されました。

今年は「伝統食と地域食材でつくるよばれやんせ弁当」をテーマに、ピワマス、高月丸なす、白菜のたたみ漬け、えび豆、焼き鯖そうめん、打ち豆汁などが入った弁当を用意。

参加者は「地元こんなによばらしい食材があるとは知りませんでした。生産者の想いを聞いて食に対する見方が変わりました」と、とても満足している様子でした。